



会長 佐々木 源 悦
 幹事 岩 渕 正 彦
 会報 江 川 元 徳 氏 家 良 典
 及 川 勝 永 布 施 孝 尚
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2413回例会 2013. 8. 22 No. 7

本日の出席率

・本日の出席率 84.3%

ニコニコボックス

- ・山田直志ガバナー補佐 ガバナー公式訪問お疲れ様でした。菅原文之会員のスピーチに期待致します。
- ・佐々木源悦会長 ガバナー公式訪問、4クラブ合同例会にご協力いただき、ありがとうございます。菅原文之会員のスピーチに期待します。
- ・佐藤幸一会員 8月13日、70歳代最後の誕生日を元気で迎えられることができました。これからもお付き合い下さいますよう、お願い致します。
- ・高橋義文会員 先日、誕生日祝いをいただき、ありがとうございます。菅原文之P.Pのスピーチを期待しております。
- ・阿部泰彦会員 菅原文之会員のスピーチ、ご苦勞様です。8月20日(火)南方仮設盆踊り大会にご協力ありがとうございました。
- ・杉田広仁会員 お陰様で、無事「みろく尊大祭」終わりました。ご協力ありがとうございました。
- ・猪股育夫会員 阿部泰彦会員、南方仮設盆踊り大会、盛会裡に挙行されおめでとうございました。
- ・菅原文之会員 今日は、私のスピーチです。将棋の話かと言われました。ボロが出そうですので止めます。期待しないで下さい。一般的な話です。
- ・鈴木彦太会員 菅原文之P.Pのスピーチ、楽しみにご期待申し上げます。
- ・布施孝之会員 菅原文之会員のスピーチに期待して。
- ・飯塚仁哉会員 菅原文之会員のスピーチ楽しみにしています。
- ・八谷郁夫会員 徳島で家内共々阿波踊りをしてきました。娯茶平連100名の鳴物の中150mを踊り抜いてきました。
- ・遠藤光則会員 菅原文之会員、勝負師の心意気のス

スピーチに期待します。

- ・富士原裕子会員 菅原文之会員のスピーチにご期待致します。
- ・岩渕正彦幹事以下 菅原文之会員のスピーチに期待。村上武彦会員 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 氏家良典会員 佐々木功一会員 小泉洋会員 高橋利光会員 小野寺伸浩会員 武川毅会員 只野佳旦会員 以上、ありがとうございました。

会長要件 佐々木源悦会長

1週間、お盆休みをいただきまして、久しぶりの例会という感じがします。

8月6日(火)のガバナー公式訪問・4クラブ合同例会は、皆様のご協力により無事終えることが出来ました。特に、ガバナー事務所との連絡をとっていただきました山田直志ガバナー補佐、何回も会議をして計画を作っていただきました岩渕正彦幹事、ほんとうにありがとうございました。感謝申し上げます。皆様のご協力により素晴らしいガバナー公式訪問・4クラブ合同例会であったと思っております。

又、8月20日(火)には、阿部泰彦復興特別委員長のもとで南方仮設住宅で開催されました盆踊り大会にご協力いただきありがとうございました。私は諸事情により出席できず申し訳なく、お詫び申し上げます。

8月の初めに、佐沼中学校の及川校長先生より、佐沼中学校男子ソフトボール部と女子剣道部が全国大会に出場するため資金の援助要請がありました。急なことでしたので三役で検討し、会から出すのではなく、会員の皆様からいただいて援助することにしました。今日幹事が回りますので、出来るだけご協力をお願い致します。集ったお金は例会終了後佐沼中学校に持って行きたいと思っております。

8月11日(日)に私も所属しております横丁商店会(武川毅会長)で盆祭りが行われました。会員の皆様からのご祝儀、商店賞をいただきありがとうございました。

た。登米市長も出席され、市長さんに是非とも歌をうたっていただきたいということで歌っていただきました。横丁の人達は大変感動し、祭りがうまいったことを喜び合いました。ロータリーの会合でも布施市長に歌を要請しようかなと思っております。

幹事報告 岩渕正彦幹事

- ・ガバナー事務所より
ロータリー米山記念奨学会研修会の案内
日 時 9月8日(日) 13:00~15:00
場 所 江陽グランドホテル 3階「孔雀の間」
登録料 2,000円
- ・米山記念奨学会より
館報(秋号)と秋季例祭(9/14 14:00~)の案内
- ・登米市立迫図書館より
第14回登米市絵本原画展開場式の案内
日 時 9月5日(木) 午前9時
場 所 登米祝祭劇場 エントランス
- ・登米市市民生活部より
第5回人と野生動植物の共生を考えるつどい
日 時 8月24日(土) 13:30~
会 場 登米市南方農村環境改善センター
- ・活動計画書が届く
築館RC、栗駒RC、若柳RC

各委員会報告

- ・復興支援特別委員会(阿部泰彦委員長)
8月20日(火)、南方仮設住宅で開催されました「盆踊り大会」に多くの会員の方々にご協力をいただきました。朝に降っていた雨も午後にはやみ、無事に開催することが出来ました。ご出席の会員ご苦勞様でした。

今週のスピーチ

「私のロータリーライフ」 菅原文之会員
私も会長をさせていただき、私のロータリーライフは折り返し地点だと思えます。そこで、ロータリーに関係することを少しお話ししたいと思います。
振り返って思えば、今から19年前のことです。同業のエリックアイの安岡社長、地元の鈴木彦太社長お二人の推薦で目出たく入会を果たした訳でございます。私が46歳の時でした。丁度我がクラブが創立30周年を迎える直前で準備中でした。時の会長は、佐藤幸一会長でございました。気軽に話すことはもちろん近づくことも容易でないような距離があったように思えます。来年で50周年ということで佐藤幸一実行委員長のもとでも私も参画させていただく訳でございますけれども、それを考えますと非常に感無量の感じがいたします。

入会してからクラブの印象として残っているのは、チャーターメンバーの方がまだ3~4人おりました。佐々木源悦会長のお父様もいらっやっと思えますけれども、これがロータリーかと言う風格を放って宴席を圧倒していた様な気が致します。その様に記憶しております。ロータリーの専門用語と言いますか、独

得の用語には最初悩まされました。ガバナーエレクト、ガバナーノミニー等々あり、そういった用語にとまどったことがありました。

地区協議会に新人が全部参加しなければならないという義務的なものが当時あり、問答無用でみんな出席させられ、教育をされました。印象に残っているのは「四つのテスト」を書けということで、なかなか書けないのですね。今は歌っているので書けるのですが、当時は「真実かどうか」の1つぐらいしか書けないのですね。そんな恥ずかしい思いをしたこともありました。平成6年7月に入会したのは、二階堂學会員、小竹秀敏会員、阿部賢悟会員、10月に入会したのは、私と遠藤光則会員、佐藤静市会員と平成6年には6名という大量入会でした。その頃から会員数50名体制になった気がします。私にとっては、この方々がロータリーの友として退会しないで今日いることを支えていただきましたことだと心の中で非常に感謝いたしておる次第でございます。

入会してからは暫くいつやめるかということに常に考えていました。佐藤静市会員と会う度に相談したものでございます。少なくとも執行部に入る前までにはやめようかなと考えておりました。そんなふらふらした私が覚悟を決めたのは、やめかねて、とうとう会計に足を突っ込んだあたりからです。その頃は会長まで意識するものなんですね。何をやっているのか非常に興味が出てくるのです。会長になってしまっからは、無我夢中なんですね。何をするのか考える余裕がなく、明日何をするのかだけで精一杯なんですね。

各委員会に出席して、色々と議論を重ねる中で、浅くではありますが、活動内容を良く見たり、人なりを知ることが出来ました。その様な活動を通して、今まで何のこともなく眺めていた例会も、先輩会長、幹事の苦勞を知ることが出来ました。毎週開催されていた例会の裏には、かなりご苦勞があったのだと初めて分かりました。改めて私はパスト会長に敬意の念を以て顔を見るようになりました。

会長職についてから、クラブの運営は勿論ですが、東日本大震災の支援をめぐって他クラブとの協力関係を築いていく中で、ロータリアンとして自覚も芽生えていったのではないかと思います。同時に、真面目に例会に出席する中で「ロータリーとは何ぞや」という素朴な疑問を持つようになったこともありました。会長職にあった者が、ロータリーの「いろは」ぐらい最少知っておかなければ恥ずかしいと思うようになりました。特に、八谷郁夫パストガバナーの色々な受け答えを聞いても感じるようになりました。鈴木彦太パスト会長からは、綱領・四つのテスト、ロータリーソング等をきちんと理解すること、ロータリークラブは奉仕とその精神に共感する人達の集まりであること、目的を達するために活動する場が例会場で、推進するのが委員会であるということを教わり、私なりに理解いたしました。

— ロータリーライフについて話しは続きましたが、紙面の都合上割愛させていただきます。